

ちっちゃくて ふしぎな 海の生きもの みつけよう



同時開催

消しゴム
ハンコでつくろう
むかしの海の
生きもの
バッグ

9月14日(土)

大船渡市立博物館
12:00~16:30 11:45受付開始 16:00最終受付

無料

主催：大船渡市立博物館

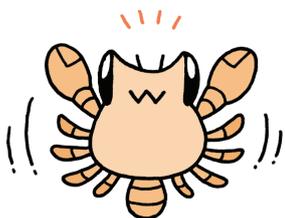
運営：きしわだ自然友の会+NPO法人大阪自然史センター

協力：きしわだ自然資料館・大阪市立自然史博物館・西日本自然史系博物館スタッフ・なにわホネホネ団

問合わせ：大船渡市立博物館電話：0192-29-2161 FAX:0192-29-2162

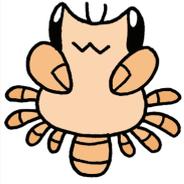
●この行事は独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の平成25年度特別助成を受けて行なわれます。

●イラスト提供：いずもり よう



●大船渡市立博物館 子ども体験イベント●

チリメンモンスターをさがせ！



対象
5歳以上
幼児は
保護者同伴

講師：きしわだ自然資料館職員、きしわだ自然友の会スタッフ
会場：博物館多目的ホール
時間：30-40分ほどのプログラムです
○材料はたっぷり用意していますので、のんびりお越し下さい。

●チリメンモンスターって何？

西日本では、稚魚（カタクチイワシやマイワシ・シロウオ・イカナゴなどの子ども）を網ですくいとり、ゆでて、よく干して食べます。これを、**ちりめんじゃこ**といいます。大船渡のあたりで食べる「しらす干し」よりも、ちょっと乾燥しています。チリモンとは、「**チリメンモンスター**」を略した言葉で、ちりめんじゃこの中に混じっている小さな生きものたちのことです。チリモンには、いろいろな魚の子ども、タコやイカ、貝のなかま、エビやカニ、クラゲやヒトデなど、たくさんの種類があります。

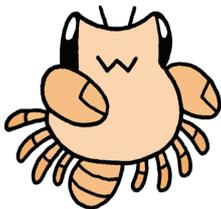
●チリモンさがし、してみよう！

チリモンをチリメンじゃこの中から探し出すことを「チリモンさがし」と呼んでいます。きみは、どんなチリモンを見つけられるでしょうか？見つけたチリモンは、顕微鏡で観察。チリモンカードにはりつけて、できあがり！海の生き物や環境のこと、水産業や食べ物のことを学べる、とっても楽しい学習プログラムです。

対象
だれでも
幼児は
保護者同伴

●消しゴムハンコで ペたぺたつくろう！ ●むかしの海の生きものバッグ &ポストカードづくり

講師：NPO法人大阪自然史センター職員、自然史探偵団（岩手大学）
会場：博物館市民ギャラリー
時間：20-30分ほどのプログラムです
○作ったポストカードは、その場で送ることができます。
送りたい方の住所をお持ちいただくと便利です。



●どうして「むかしの海の生きもの」なの？

今から80年前、大船渡で大きな発見がありました。東北大学の学生だった小貫義男さんが、大船渡市樋口沢で拾った化石が、当時日本で最も古い4億2000万年前（古生代シルル紀）の日石サンゴだとわかったのです。

●どんなスタンプがあるの？

このコーナーでは、小貫さんがみつけたシルル紀のサンゴやサンカクガイ、三葉虫のなかまなど、むかしの大船渡の海をテーマにした、たくさんの消しゴムハンコを用意します。布のバッグやポストカードにぺたぺた押し、すてきな「むかしの」大船渡の海の世界を作ってみましょう。

9月14日(土) 12:00~16:30

11:45受付開始 16:00最終受付
〒022-0001 大船渡市末崎町字大浜221-86

主催：大船渡市立博物館

運営：きしわだ自然友の会+NPO法人大阪自然史センター

問い合わせ：大船渡市立博物館

電話：0192-29-2161 FAX:0192-29-2162



おもての生きもの○フィロソーマ…イセエビやセミエビのなかまの赤ちゃん。テンジクダイ…大人になってもテンジクダイ。イカ…大人になってもイカ。ソエア・ソエア…(ちょっと成長)・メガロバ…ぜんぶ、カニの赤ちゃん子ども。成長すると形や呼び方も変わる。コペポード…小さな甲殻類(エビやカニ)のなかま。これで大人。ケンミジンコとも呼ばれる。フグ・カワハギ・タコ…大人になってもフグとカワハギとタコ。タコは小さなころからとてもタコらしい。レプトケファルス…ハモやアナゴの稚魚。長い。トリクティス…チョウチョウウオの稚魚。子どものときだけ石頭。

●イラスト提供：
いずもり よう

協力：きしわだ自然資料館・大阪市立自然史博物館・西日本自然史系博物館スタッフ有志・岩手大学自然史探偵団・なにわホネホネ団

●この行事は独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の平成25年度特別助成を受けて行なわれます。